

2026年1月6日

各 位

会 社 名 データセクション株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員CEO 石原紀彦
(コード番号: 3905 東証グロース)

問い合わせ先 法務部長 野澤祐一
TEL. 050-3649-4858

**(開示事項の変更)
大口受注に関するお知らせ**

当社は、2025年7月10日付で公表いたしました「大口受注に関するお知らせ」のとおり、業務提携先であるナウナウジャパン株式会社（以下「NNJ社」といいます。）を通じて、間接的に、世界最大規模のクラウドサービスプロバイダーである顧客（以下「本件顧客」といいます。）との間で、国内で開設予定のAIデータセンター（以下「国内第1号データセンター」といいます。）におけるAI向けGPUサーバーにかかる大口の利用契約（以下「当初大口受注」といいます。）を締結いたしました。

その後、2025年12月1日付で公表いたしました「(開示事項の経過) 大口受注に関するお知らせ」のとおり、国内第1号データセンターの開設プロジェクトを進めるなかで、本件顧客より、AI向けGPUサーバーの利用枠拡張に関する要望を受けたことから、当社といたしましては、本件顧客に対する提供価値の更なる向上及び中長期的な協業関係の深化に資するものと判断し、当該要望に応じることといたしました。これに伴い、国内第1号データセンターの開設計画を見直した結果、同データセンターの開設予定期限及び当初大口受注に基づくサービス提供の開始時期を2025年9月から同年12月へと変更いたしました。また、これと並行して、本件顧客からは、サービス提供開始時期に関する柔軟な対応及び追加的なGPUサーバー利用枠の早期提供についての要請を受けました。これを受け、当社グループでは、国内第1号データセンターの本格稼働に先立ち、国内外の有力なAIインフラ関連事業者との緊密なパートナーシップのもと、大型GPUクラスターの運用を最適化する独自アルゴリズムシステムである『TAIZA』を通じた、多様かつ柔軟なAIインフラを提供する体制を構築し、パートナー（以下「本件パートナー」といいます。）のGPUサーバー等のAIインフラを活用することで、2025年9月16日付で当初大口受注と同様にNNJ社を通じて本件顧客からの追加の大口受注（以下「本件追加受注」といいます。）に至りました。

今般、国内第1号データセンターの開設計画をさらに進めていくなかで、本件顧客からの追加要請によるGPUサーバークラスター構成及びネットワーク・セキュリティ設計等の仕様変更、追加工事等が必要となり、当初大口受注によるサービス提供の開始時期を2025年12月から2026年3月に再度変更することとなりました。これにより、当初大口受注分のサービス提供による収益計上の開始時期が当初の2025年9月から2026年3月にずれ込むこととなり、これに伴う当社の負担をカバーするため、本件顧客と本件追加受注分にかかるGPUサーバー利用単価の増額に向けた協議を行った結果、当該利用単価を契約期間の始期より約14.3%増額するとともに契約期間を6ヶ月から24ヶ月に延長することで合意し、2026年1月5日付で変更覚書を締結いたしました。

この契約変更の内容は下記のとおりです。

なお、国内第1号データセンターに設置するNVIDIA製B200（5,000個）を搭載したサーバー（625台）一式について、2025年9までの引渡しを予定しておりましたが、サービス提供開始予定期のずれ込みを受け、販売メーカーとの協議により、引渡し済みの48台を除き、引渡し予定期を2026年2月までに変更しております。また、当初大口受注分にかかる本件顧客からの前受金の受領はサービス提供開始後となるため現時点未受領です。

記

1. 契約変更の内容

変更箇所（脚注を除きます。）に下線を付して表示しております。

（変更前）

受注内容	AI データセンターサービス利用契約
受注金額	2025 年 10 月度月額約 <u>25.8</u> 百万 USD（注 1、2）（今後、供給枠が拡大する可能性があり、その場合、供給枠の拡大量に応じて増額）
契約期間	2025 年 9 月 15 日から <u>2026 年 3 月 14 日</u> まで（自動更新条項付き）

（注）1. US ドルを 2025 年 11 月末日の終値 156.15 円にて円換算した金額は、月額 4,028 百万円となります。

2. 供給枠が順次拡大されたことから、2025 年 9 月度月額は 2.19 百万 USD（約 321 百万円）となっています。

（変更後）

受注内容	AI データセンターサービス利用契約
受注金額	2025 年 10 月度から <u>12 月度までの</u> 月額は約 <u>29.9</u> 百万 USD（注 1、2）（今後、供給枠が拡大する可能性があり、その場合、供給枠の拡大量に応じて増額）
契約期間	2025 年 9 月 15 日から <u>2027 年 9 月 14 日</u> まで（自動更新条項付き）

（注）1. 1 US ドルを 2025 年 12 月末日の終値 156.65 円にて円換算した金額は、月額 4,686 百万円となります。

2. 供給枠が順次拡大されたことから、2025 年 9 月度月額は 2.19 百万 USD（約 321 百万円）となっています。

3. 受注金額には 2025 年 10 月度から 12 月度までの実績を記載しており、変更前から約 14.3% 増加しております。

2. 取引先の概要（2025 年 12 月 1 日付け公表の「(開示事項の経過) 大口受注に関するお知らせ」からの変更なし）

（1）ナウナウジャパン株式会社（2025 年 9 月 30 日現在）

① 名称	ナウナウジャパン株式会社
② 所在地	東京都中央区八丁堀四丁目 3 番 5 号 11 階
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 近江 麗佳
④ 事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ クラウドコンピューティングプラットフォーム、関連インフラストラクチャの開発及び運用・ IaaS、PaaS、SaaSソリューションを含むクラウドベースサービスの提供・ エンタープライズクラウド移行のためのシステム統合及びカスタム開発・ クラウドネイティブアプリケーション、マイクロサービスの開発及び管理・ セキュア、スケーラブル、ハイアベイラビリティなクラウド環境の運用及びメンテナンス
⑤ 資本金	1,000 万円

⑥ 設立年月日	2022年10月25日	
⑦ 大株主	近江 麗佳 90%	
⑧ 上場会社と 当該会社 との関係	資本関係	該当事項はございません。
	人的関係	該当事項はございません。
	取引関係	当社と同社との間で、本件を含む、両社間の協業を目的として、業務提携にかかる基本合意書を締結しております。また、当社と同社との間で共同開発契約を締結し、当社は同社に対して、大型GPUクラスターの運用を最適化する独自アルゴリズムシステム「TAIZA」の開発を委託しております。 また、当社と同社との間において、同社を代理店とする複数のAIデータセンターサービス利用契約を締結しております。これに加え、当社が運営するAIデータセンターにかかる運用保守の一部を同社に委託しております。
	関連当事者	該当事項はございません。
⑨ 財政状態 及び 経営成績	守秘義務により非開示とさせていただきます。	

(2) 本件顧客

本件顧客の意向かつ守秘義務により、本件顧客の企業情報は非開示とさせていただきます。なお、当社と本件顧客との関係につきましては、取引関係として、当社と本件顧客との間において、NNJ 社を通じて、間接的に、本件追加受注分を含む国内第 1 号案件及びオーストラリア第 1 号案件にかかる AI データセンターサービス利用契約をそれぞれ締結しており、資本関係、人的関係及び関連当事者については、該当事項はございません。

(3) 本件パートナー

本件パートナーの意向かつ守秘義務により、本件パートナーの企業情報は非開示とさせていただきます。なお、当社と本件パートナーとの関係につきましては、取引関係として、当社と本件パートナーとの間において、本件追加受注にかかる GPU サーバー等 AI インフラの利用枠購入契約を締結しており、資本関係、人的関係及び関連当事者については、該当事項はございません。

3. 今後の見通し

本件が 2026 年 3 月期の連結業績に与える影響は、本日付けて公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」に反映済みです。

以上